

■京都府支部公式 LINE アカウント

現在、様々なイベントやシンポジウムなどのスケジュールや、アンケート協力依頼、支部の活動情報などメーリングリストでも配信していますが、もっとリアルタイムに発信するために、LINEの公式アカウントを設定しました。是非お友達登録してください。お友達登録は以下のQRコードもしくはURLからアクセスをお願いします。



<https://lin.ee/2MQpm1U>
アカウント名 sekison-kyoto
ベネシク ID @129nytvx

皆さんの意見をお聞かせください

この会報でお知らせした、電動ハンドサイクルや二コドライブのようなツールの体験会や、二次障害予防のためのシーティング研修など、皆さんの生活をさらに快適にするための体験会や研修を企画したいと考えています。

もし、皆さんに「見てみたい」「聞いてみたい」ということがあれば教えてください。そういった意見を集約し、企業の方に来ていただいて説明いただいたり、スペシャリストの研修会を企画しようと思います。

また、障害者差別解消法が施行されたにも関わらず「〇〇駅が無人駅で利用するのに困った」「タクシーに乗車拒否をされた」といった困りごとまだまだあるようです。皆さんの中にもそのような体験された方はおられないでしょうか。

もし、体験したことがあるようなら教えてください。

支部の皆で話し合い、要望などをし、可能であるならば改善してもらえよう働きかけていきたいと思っています。

そのためにも皆さんの声大切です。よろしくお願いいたします。

京都府支部の連絡先

ワーキンググループへの参加希望や、その他の情報提供、支部へのお問合せなどは、以下のところまでお気軽にご連絡ください。

✉ sij.kyoto@gmail.com



都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン改訂検討委員会に参加しました

令和4年に『都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン』が改訂されることとなり、国土交通省から障害者団体に、ガイドライン改訂案に対する事前ヒアリングが行われました。

公益社団法人全国脊髄損傷者連合会とのヒアリングも行われ、私（山本）も同席させていただけることとなり、その際、委員会に当事者も参加するべきであるとお伝えしたところ、他の多くの団体からも同意見があり、検討委員会に当事者が参加し開催するという、初めての試みとなりました。

当事者団体には、肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、知的障害、発達障害、オストミー、難病といった障害者団体の他に、高齢者、子育て支援の団体も参加し、全国脊髄損傷者連合会からは大濱代表理事の任命を受け、私が委員として出席いたしました。

改定案に対し本当に多くの検討がされ、一部障害に偏った改訂とはならず、皆が快適に利用できるガイドラインとなったのではと感じています。

また、公園の機能の一つでもある避難所としての利用のしやすさや、公園管理者が多様な公園利用者を理解するための勉強会の必要性や、事前に公園を知っておくためのホームページのアクセシビリティ（必要な情報へのアクセスのしやすさ）までもが検討されました。

最終どのようなガイドラインが発表されるのが楽しみです。

◎国土交通省 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン改訂検討委員会
https://www.mlit.go.jp/toshi/park/toshi_parkgreen_tk_000110.html

目次

- P1 都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン改訂検討委員会に参加しました
- P2 電動ハンドサイクルを体験しました！
- P3 避難所のバリアフリー調査協力について二コドライブ体験会をします
- P4 皆さんの意見をお聞かせください
京都府支部の連絡先



いつもの視点を少し変えるだけで
見える世界が変わる。
生活が広がる。
僕たちには、まだまだ出来ることがたくさんある。

NOVA_RiseActive
¥350,000

TESS

COGY

検索

MECHANISM

1	2	3
わずかな力をかけるだけでペダルが前に出る	この動きが「原動機歩行中継」を制御	もう片方の足が反射的に動く

■ピアサポート研修開催予定

事故や病気によってある日突然、脊髄損傷に。二度と元の身体に戻ることのない重度の障害を負い病院のベッドの上で、数々の困難に遭遇している人々に対するピアサポート活動は、やはり同じ脊髄損傷仲間による精神的な支援と、情報面の支援が必要です。

すなわち、見事に自ら未来を切り開いてきた、貴重な経験の持ち主である、同じ脊髄損傷者だからこそ、寄り添えるピアサポーターになれるのです。全国脊髄損傷者連合会では、経験だけでなく、専門的な知識を持つピアサポーター育成のための研修を、年一回開催することになりました。ピアサポーターになりたい、という方は是非、研修を受けてみませんか。

全脊会員は受講料無料です、興味のある方は京都府支部のメールにご連絡ください。



■ユニバーサルツーリズム情報！

コロナ禍、旅行に行きにくい時期が続きますが、全国各地のユニバーサルツーリズム情報で旅行気分をお楽しみください。

○神戸ユニバーサルライフ情報誌「bito」
神戸市・明石市の情報誌



※ページ下方に PDF があります。

○「てくてく日和 山陰」
主に島根県の情報誌



○「沖縄県バリアフリーマップ」



電動ハンドサイクルを体験しました！

2021年10月31日(土)に電動ハンドサイクルを体験しました。

09:30 岡崎公園を出発



10:00 南禅寺を散策



10:30 哲学の道



11:30 銀閣寺拝観



↓ 12:00 銀閣寺前のお土産物屋さんをウインドウショッピング



↓ 12:30 銀閣寺前 融合カレーで食事

14:00 賀茂川土手を散策



14:30 岡崎公園到着

カフェで休憩し解散



天気にも恵まれ、京都観光を楽しむことができました。

全行程 10 km程度と、かなりの長距離の移動をする観光でしたが、電動ハンドサイクルはとても快適でした。

移動時には取り付け、買い物や食事の際は、外して邪魔にならない場所に置いておく。

取り付け、取り外しも慣れてしまえば簡単にできそうです。

一部、上って行けない急勾配の坂もありましたが、電動ハンドサイクルを稼働させながら介助してもらると、介助者もかなり楽なのだとか。

“歩いて楽しい「歩くまち・京都」の実現”を目指す京都市の観光を楽しむには必需品かもしれません。



※速度が 6km/h 以下でないと歩行者とは認められません。電動ハンドサイクルはそれ以上の速度が出してしまうため、今回は細心の注意を払い 6km/h を超えない速度で移動しました。皆さんも電動ハンドサイクルを利用される場合は十分にご注意ください。

避難所のバリアフリー調査協力について

京都先端科学大学 健康医療学部 看護学科の西田直子教授の協力要請により、京都市西京区の避難所のバリアフリー調査を行いました。

コロナ禍でのバリアフリー調査は難航し、年度内で終わる予定だった調査も、先日までのまん延防止等重点措置により、調査延期を余儀なくされ、現在も再開を待っている状況です。

避難所の現状を知る上においても、また避難施設側の意識を高めるためにも必要な事業でもあるので、是非最後まで協力し、完成させていただきたいと思っています。

過去には中京区と右京区の調査も行っており、その調査結果は WEB サイトにまとめられています。

■京都避難所マップ (中京区・右京区)

<https://www.kyoto-hinan.org/>



ニコドライブ体験会をします

車を車検に出すとき、故障して修理に出すとき、皆さんはどうしていますか？ 手動装置の販売店に連絡し、台車をを用意することも可能ですが、数も多くなく借りられないことがほとんどです。

そんな時に修理工場から借りられる台車に手動装置が付いていれば、と思ったことはないでしょうか。

ニコドライブの手動装置は、オートマチック車のアクセルとブレーキそれぞれのペダルにその場で簡単に装着でき、手動装置付きの車として運転することが可能となります。

ただ、簡単に取り付けられるだけに、「簡単に外れたりしないのか?」「グラグラして運転しにくいのでは?」「体重をかけて変になったりしないのか?」などなど、不安を感じることも少なくありません。

それでニコドライブの体験会を実施しようと考えています。

現在、体験会を行う場所や日時を検討中で、決定次第、メールリストでお知らせいたします。お楽しみに。

■ニコドライブ

<https://nikodrive.jp/>



■京都府支部 Zoom 井戸端会議

皆さんの普段の出来ごとや困りごと、地域でのバリアフリー情報や、本当に何でもない日常の話などをお聞かせください。

自由に入退室 OK です。

日時：毎月第 4 木曜日 20 時～

▼ミーティング URL

<https://zoom.us/j/98767156341?pwd=MFVRFVYzTlVtdEtib1Ywa21Tb2N6Zz09>

ミーティング ID: 987 6715 6341

パスコード: smiyako

※参加したいけれど Zoom の使い方がわからないという方はメールでお知らせください。

■京都府支部 LINE グループに参加しませんか？

京都府支部会員の LINE グループがあります。公式 LINE は支部からの情報提供だけです。LINE グループに参加してもらえば双方向での情報交換が可能となります。参加希望の方は、グループに招待します。

○LINE グループへの参加の仕方

1. LINE のプロフィール設定から、『ID による友だち追加を許可』をオンにしてください。
2. 支部メールあてに LINE ID を知らせる。
3. LINE に招待メッセージが届くので『承認』をする。

※グループに参加後は『ID による友だち追加を許可』はオフにしていたで大丈夫です。